

魚の餌となる動物プランクトンの分析法の簡便・迅速化

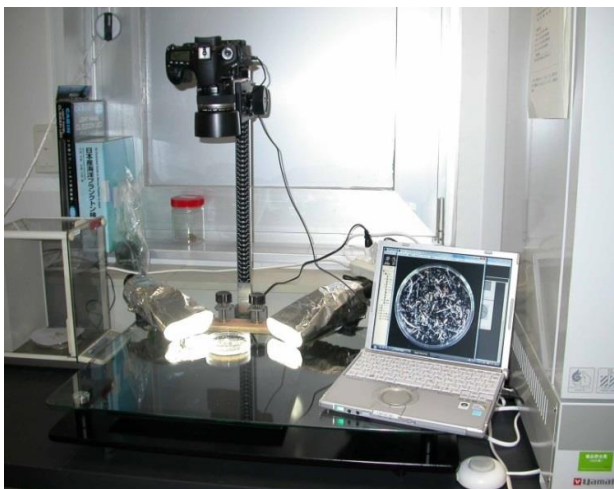
— 動物プランクトン量を迅速に調べて、資源管理に役立てる —

背景

- 近年漁獲が低迷しているサケやホッケ等重要魚種資源の持続的利用には、餌となる動物プランクトンの分析が必要。
- 従来の分析法は、高価な機材による長時間の作業や高度な専門知識が必要なため、高コストで作業負担が大きい。

成果

1 動物プランクトンの簡易分析法を開発

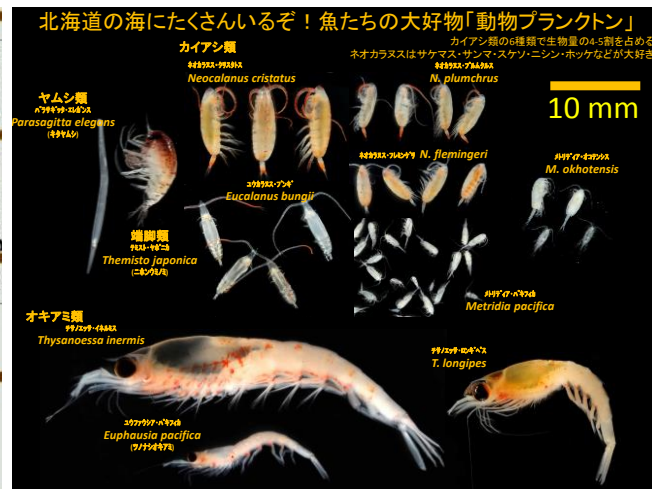


- マクロレンズ付きデジタル一眼レフカメラで、シャーレに展開した動物プランクトンを撮影し、精細な画像を記録。



- 画像解析により体サイズを測定し、換算式で試水中の動物プランクトン重量を算出。

2 簡易分析法を普及



- 普及資料を作成し、普及指導所の職員へ簡易分析法を普及。

期待される効果

- 簡易分析法の開発・普及により、より多くの動物プランクトン量データを用いた精度の高い資源変動予測が可能になります。
- 簡易分析法は、ホタテガイ浮遊幼生計測等、他の研究分野にも活用できます。